

# DIが「働く」を変える

Work Style

トランスコスモス株式会社

デジタルインタラクティブ サービス本部

## はじめに

人類を襲った未曾有のCOVID-19パンデミックを超えて、DI本部はさらに前へ進みます。

働き方を「改革」するのではなく、もともと目指していた方向に「より早く」進もうと思っています。

DI Visionにある通り、あらゆるレガシーを打破し、効率と利便性をさらに追及する働き方を導入します。

Our Styleにある通り、ひとり一人が自走しながら成果を生み出し、より強い組織に成長していく働き方です。

DIは「働く」を変えます。

# I. 個人×チームの生産性を追及しよう

ひとり一人の特性、住環境、ライフステージによって、生産性が上がるスタイルは異なります。

チームでは、仲間の状況や、プロジェクトの要件も考慮する必要があります。

一番楽な方法で働くのではなく、一番生産性が上がるスタイルを各自で考え、それを追求していきましょう。

## 新しいスタイル

自分で少しでも多くの成果を生み出す

- 自分自身が成果が出せる方法を考える
- チームで成果が出せる方法を考える
- 慣習を疑い、成果が出る方法を考える

成果に応じた給料が支払われる

- 市場価値に応じた昇格
- 明瞭なKPI設定とその成果に対する還元

## 脱却するスタイル

皆と一緒に行動する

- 皆で同じ場所、同じ時間に縛られて働く
- 成果がでないのをチームや他部門のせいにする
- 慣習だからと考えることや突破する努力をしない

オフィスに座っていれば給料がもらえる

- タイムカードの時間で給与が支払われる
- 平均点を取り続ける



## II. テクノロジーで「無駄」を減らし「できる」を増やそう

ICTは「いつでもどこでもだれとでも」仕事ができる環境を後押しします。

効率性の追求に、テクノロジーを最大限に活用しましょう。

今までやっていたやり方をそのまま外に持ち出すのではなく、もっと効率的な新しいやり方にしましょう。

### 新しいスタイル

#### スマート会議で省力化する

- 会議はWebで実施する
- スマートな会議ルールの策定  
例：カメラはONで参加 / 15分後に継続参加するべきかを自分で判断

#### どこでも仕事ができる

- Google Driveの活用
- 電話のやりとりを極力削減
- VoIP技術（ipフォン）の活用

### 脱却するスタイル

#### 時間の拘束

- 決められた時間と場所で会議に参加
- 無駄な会議で時間がとられる

#### 場所の拘束

- 会社内のネットワークでしか仕事ができない
- 会社でしか電話に出られない



### III. 刺激ある体験を求めてオフィスへ行こう

全てがYouTubeでは体験できません。ライブやスタジアムのように、刺激ある体験のためにオフィスへ行こう。

実際に会い、空間を共有する「体験」を大事にしよう。

人間関係は対面で構築しよう。大きな成果を出すために同じ空間を共有しよう。

#### 新しいスタイル

##### 大事なコミュニケーションは対面で行おう

- 初めて会う時は対面で話そう
- チームビルディングや重要なやり取りは対面で話そう  
例：キックオフ / 課題解決

##### 目的を決めて集まろう

- 研修や集合イベントは積極的にオフィスを利用しよう
- 新しい横の繋がりを創りに行こう

#### 脱却するスタイル

##### 真のチームになれない「ただのグループ」

- チーム内の関係性構築を主体的にやらないチーム
- ICT越しに事務的なやり取りだけをする関係性

##### 何となく近くにいることが大事

- 何となく一緒に近くで仕事をするのが教育
- 背中をみて覚える
- 近くにいても挨拶もしない関係



## IV. 信頼とコミットメントを大切にしよう

私たちは仲間を監視しません。なぜならば、成果を出すとコミットした仲間を信頼しているからです。目の前にあるミッション、役割、タスクを実行した成果。それがもらった信頼に対する対価です。そのためには、フィードバック文化をみんなで作り上げよう。

### 新しいスタイル

#### 相互信頼が全てのベース

- **マイクロマネジメントが必要になる状況を作らない**  
例：やるべきことをやらない / 成果を上げる努力が見えない
- **自分都合でのわがままはやめる**  
例：在宅が良い・入社したいなどを理由にしたアサイン拒否

#### 成果にコミットしよう

- **目標を宣言し、成果が出るまでやりつづけよう**
- **自分から主体的にチームへ成果を提供しよう**
- **フィードバックを増やし、成果に導こう**

### 脱却するスタイル

#### 管理しないとうまくいかない

- **行き過ぎたマイクロマネジメント**
- **管理だけを目的にした業務**

#### ただ作業だけをやればいい

- **成果をコミットしない作業ベースの仕事**
- **一方通行の作業依頼でフィードバックがない**

